



■ 政治のこと生活のこと困っていること。田中あきよと一緒に考えませんか?

# 田中あきよ 通信

No.004

2019年 4月~7月

2019年4月21日(日)西宮市議会選挙におきまして、皆さまから大切な一票を託していただき議員として活動を開始いたしました。無所属、無会派での活動は、まさに右も左もわからないことだらけ。

毎日があっという間に過ぎていく日々。そんな新人議員ですが、「生きづらさゼロの西宮に」「くらしと政治をつなぐ」ということを原点にがんばります。これから、議会報告会やこの通信を通して、市民の皆さんに市政や議会のことをご報告させていただきます。

ご一読いただけましたら幸いです。  
今回は、6月議会での初の一般質問や議案の可否についてご報告いたします。



2019年6月11日  
議員として任期が  
スタートしました



市民の方からこんな質問をいただきました

▶ なぜ4月スタートではないのか?!

『兵庫県議会、神戸市会、西宮市議会、芦屋市議会の議員及び芦屋市長においては、阪神・淡路大震災によって、選挙期日から任期開始までに約2か月にも及ぶ「ずれ」が生じてきました。平成31年の改選により選出される次期議員の任期満了日を震災前の任期満了日に対応する平成35年4月29日に戻すことを全会一致で議決しました。この結果、選挙期日から議員任期が始まるまでの「ずれ」は、平成35年の選挙以降、解消されることとなりました。』  
(兵庫県議会ホームページより)

ということで、現在の市議会議員の任期は2019年6月11日から2023年4月29日までの、3年10ヶ月となります。

▶ 議員会館ってどこにある?!傍聴はできる?!

西宮市役所の北隣にあります。国道2号線から見えています。

6月、9月、12月、3月と年に4回の『定例会』があり、議員個人で質問ができる「一般質問」や、行政からの議案に対して賛成か反対を示し議決します。その『定例会』は大きな議会場で行われ、傍聴席で傍聴できます。また、5つの常任委員会があり、会議室で行われる委員会も、傍聴できます。

詳しくは議会事務局0798-35-3375にお問い合わせください。



この一般質問は、**ひとり26分**の持ち時間です。

会派に入つていれば、人数×26分を登壇者で割つて使えるのですが、無会派の田中あきよの場合は、登壇しなければ次の議会に持ちこし、 $26\text{分} + 26\text{分} = 52\text{分}$ になります。

今回は、議員になるきっかけのひとつ「不登校の問題」について、26分で質問しました。

次回は、9月議会の時間をキープ(?! )して、12月議会に**52分**をかけて、さらにいろんな問題について一般質問いたします。



## 定例会1日目(6月25日)一般質問



### 『学校に行けない児童生徒について』

#### 質問①

##### 不登校児童生徒および保護者への情報発信の必要性

学校に行けなくなると、不安をかかえた保護者はまず学校に相談するか、インターネットで不登校に関する情報を集めるはずです。学校に相談した場合、先生によって市の情報が違っていたり、インターネットで検索しても欲しい情報にたどりつかないことがあります。市が「不登校に関するサイト」をアップすることで、学校とも情報を共有でき、保護者も早期安心に繋がるはずです。早期対応が大切な不登校児童生徒への対応には、市からのインターネットによる情報提供が必要だと思いますが、市の考えはいかがか?

##### 市からの答弁

##### 教育委員会 学校教育部より

これまで不登校についての窓口は、子ども未来センターだったが、増加傾向にあるため教育委員会内に不登校対策チームを立ち上げた。相談窓口としては、保護者からは子ども未来センター、学校からは不登校対策チームが行う。現段階では専用のホームページの開設は考えていないが、各校への周知や研修に取り組み、保護者への情報提供がさらに進むような体制づくりを図る。

## 質問②

### フリースクールや不登校支援団体との情報交換について

市が昨年から始めたフリースクールや不登校支援団体との交流会を、さらに門戸を開いて、親の会や居場所づくりをしている団体にも参加を呼びかけていただきたい。そして、その情報を学校に伝え、子どもたちへの支援につなげていただきたい。

#### 市からの答弁

#### 教育委員会 学校教育部より

不登校の児童生徒が在籍する学校の校長や教育委員会担当者が直接フリースクールなどを訪問して、活動内容を確認している。そこで得た情報は必要に応じて学校へお知らせしている。フリースクールや不登校支援団体との情報交換をしながら、不登校支援に取り組んでいく。

## 質問③

### 高校生の不登校の現状把握と情報提供について

全国の高校生の不登校者数は約5万人(2017年度 文科省発表)であり、兵庫県下の公立高校では830人となっています。西宮市では、18歳まではこども未来センターが相談窓口となっていますが数人の相談にとどまっています。義務教育では無いものの、現状把握と必要な情報を提供することが必要と考えますが、市の考えは?

#### 市からの答弁

#### 市長より

子ども未来センターでは、月2回訪問しているアウトリーチ事業を実施している。ホームページにも様々な支援を掲載している。今後もより効果的な手法を検討し、ホームページの充実をはかる。

というものでした。田中は、さらに要望として、「教育機会確保法にも定められている、

#### 不登校は問題行動ではない、学校復帰だけを目的としない

という意識改革が一番必要であると考えます。

その為に行政からの情報発信は大きな一歩になるはずです。

「ぜひ、再検討をお願いします」という言葉で締めくくりました。



## 西宮市一般会計補正予算 西宮市プレミアム付き商品券事業について

この事業は、今年10月の消費税10パーセント引き上げに対する低所得者、子育て世代の消費を下支えすることを目的としたものです。必要な経費はすべて国が全額補助とすることで、市の財政には負担はないと思われるかもしれません、人、時間、場所を提供するのは市であり、元々の主旨である税金の使い方が納得いくものではないことから、反対いたしました。20000円のプレミアム付き商品券を購入すると、5000円のプレミアムが付くとなっていますが、そもそも5000円がどのくらいのお得感があるのか計算してみると、児童のいる家庭の月平均家計支出を250000円として、8%の消費税なら20000円。10%なら25000円。その差額がちょうど5000円になります。と言うことは、一ヶ月でお得感は終了となります。国は2000億円以上かけて、この事業に取り組んでいますが、本当に救済になるのか疑問です。お金が流れているのは、商品券を印刷した会社などの企業であり、本来の主旨とは違うところに税金が流れていることは納得できません。そのような理由から、反対いたしました。



6月議会では27件の議案と、17件の報告がありました。

すべての内容を、各常任委員会で審査し可否を問い合わせ、本会議で採決していきます。

今回の議案の中で、田中あきよは1件について反対討論いたしました。

### 議員会館のコマ《ちょっとビックリ!!》

議員会館の1階と3階にある電子パネルに、議員の名前が会派ごとに表示されています。色が付いていたら、その議員は登庁していると言います。初登庁の日、1階のパネルを一生懸命タッチしても色が変わらず、(え?タッチパネルじゃなかった??)と固まっていたら。。。清掃の方が「操作は3階の電子パネルですよ」と教えてください!!

「そうなんですね(>\_<)ありがとうございます!! 何もわかって無くて(汗)

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします」

と、ご挨拶して、早々に3階に上がりました。たしかに、誰でも出入りできる1階で操作できるのは困りますよね。議員控室は3階にあり、タッチパネルはそこの廊下にあります。ぜひ、ぜひ、見にいらしてください(笑)



通常は、会派ごとに名前が表示されますが、6/11任期スタートの日は、まだ会派届け出がされていないので、五十音順になっています。4年に一度の表示です。

### わがまち Topics

#### 樋ノ口土地区画整理事業

現在は、まちづくり協議会が、市との交渉をしたり、説明を受けたりしています。農地を中心に区画整理が行われ、地権者の方の同意が得られたら、2020年3月頃には法人格をもつ組合が設立されます。どのような町になるのか、道路がどのようにつながるのか、注目です。



[自宅]西宮市樋ノ口町1丁目11-6 [Tel & fax] 0798-66-4045

[Email] akiyo-tanaka@kishukan0122.sakura.ne.jp

[Blog] <https://tanakaakiyo.exblog.jp> [Twitter] @akiyotanaka1

[Facebook] <https://www.facebook.com/profile.php?id=100010910193923>

BLOG



Facebook



Twitter

